

令和7年2月10日(月)

北海道中札内高等養護学校 校長室より

中島教育長へ事業の説明をしました

7日、中札内本校の生徒会と農業科の代表の生徒が、中島教育長を訪れ、クラウドファンディングのこれからの取組について説明を行いました。2年連続で道立学校クラウドファンディングに取り組んだ中札内高養の取組を単独で報告できることは、本当にありがたい機会でした。

この日のために代表生徒は、現在インクルーシブ事業で交流のある更別農業高校の農業クラブの生徒に発表方法の助言をもらいながら練習を重ねてきました。中島教育長の前でも、自信をもって発表し、取組の苦勞について、うれしかったことについてなど質問されたことについて自分の言葉で一生懸命答える姿に、大きな成長と頼もしさを感じました。

教育長との対談の後、特別支援教育課にもお邪魔し、針ヶ谷局長と佐古指導監にもご報告することができました。「中札内高養で学んだことを卒業しても思い出して生かしてほしい」と声をかけていただきました。

生徒たちのために、今回の機会をつくっていただいた多くの皆様に心から感謝申し上げます。



スノーアートヴィレッジなかさつない

「スノーアートヴィレッジなかさつない2025」が、9日に開催されました。

火曜日の大雪の後、雪原に描かれた雪の結晶。圧巻でした。

写真で見るのとは全く異なる「雪の結晶」、光の当たり具合と見る角度で、その様子は異なります。大雪の後の作成だったことから、相当な体力を使っただけの製作だったと思われます。やぐらからその作品を見ながら、梶山さんの息遣いまで聞こえそうな感覚を覚えました。

雪が解けたり、新たな降雪があると消えてしまうというのはかなさもこの作品の魅力ではないかと思います。例年このイベントに合わせて、3年生が作成する「巨大雪の迷路」は、大雪の影響で製作することができず残念でしたが、来年はまたイベントを盛り上げることができるといいですね。



やぐらから撮影したスノーアート